

第192回 aaca フォーラムのご案内
「現在のアートをめぐるいくつかの問い」
～アートキュレーションの視点から～

一般社団法人 日本建築美術工芸協会
会 長 岡本 賢
フォーラム委員長 立石博巳

拝啓 皆様益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の活動にご支援賜り厚く御礼申し上げます。
この度の第192回 aaca フォーラムでは、東京都現代美術館学芸員 藪前知子様をお招きし「現在のアートをめぐるいくつかの問い」と題して、現代のアートキュレーションの世界についてご講演いただきます。

近年、地域アートプロジェクトや芸術祭が世界各地で盛んに開催されています。特に日本の東日本大震災以降の傾向として、アートが社会における役割を問う作品が注目されるようになり、本来は自律した密閉空間であるはずの美術館の中のホワイトキューブも、少しずつその質を変化させてきています。アートが地域に投げ込まれたとき、それは何を表現するのか、そしてそれはその場に何をもたらすのかなど、現在のアートをめぐるいくつかの問いについて、札幌芸術祭やMOT サテライトなどの事例を通してお話し頂きます。

建築家、アーティスト、ものづくりに関わる方々にはふるってご参加されますようお願い申し上げます。

敬具

記

「講 師」 藪前 知子 氏
東京都現代美術館 学芸員
「会 場」 AGC スタジオ 東京都中央区京橋 2-5-18 京橋創生館 2階 Tel :03-5524-5511
「日 時」 平成30年3月27日(火) 講演 18:00~19:30
「定 員」 60名(定員になり次第締め切ります) 受付 17:30~
「会 費」 参加費 2,000円(講演会) 講演会後交流会あり(参加費実費)

参加ご希望の方は、お手数ですが、氏名・連絡先をご記入の上 ファックス、E-mailにて3月19日(月)までにお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

申込先 (一社)日本建築美術工芸協会 事務局宛
Fax : 03-3457-1598 e-mail : simpo@aacajp.com Tel : 03-3457-7998

ご氏名 _____
ご連絡先 (勤務先): _____
(住 所): _____
(電 話): _____
e-mail: _____

- フォーラム終了後交流会を予定しておりますのでふるってご参加ください
講演会場近接飲食店予定 会費実費ご負担 参加 ・ 不参加
- ご記入頂いた個人情報はこのフォーラムに関してのみに使用致します。
- AGCスタジオが昨秋リニューアルされました。当日17:30より20分ほど、新しくなったショールームをご案内頂きますので、是非ご参加下さい。